

つながりを大切にし、  
かかわりを深める児童生徒の育成



# ユネスコスクール便り

No.130

令和5年10月10日

大牟田市130スクール

担当者通信

## 特色ある実践事例の紹介

### 働く人に学ぶ ～様々な職業の方の話を聞いて～ 田隈中学校

田隈中学校では、働くとはどういうことかを考えるために、実際に社会に出て働いている方に学校へ来ていただき、お話を伺いました。7月13日の1限目に職業について調べ、2限目に大牟田市動物園、FM たんと、長崎屋、老人ホームさんぽで働いている方々のお話をもとに、1つの新聞を作りました。自分で進路を切り開いていく大切さや、働くことの重要性を真剣に聞くことができました。2学期は、実際に職場体験学習を行い、自らの進路実現に向けて学びを深めていくよう、計画を進めています。



講師の話を聞く生徒達



### 地域とともに 安心・安全なまちづくりをめざして 大正小学校

大正小学校では昨年度、4年生が「子ども SOS の家」や「子ども食堂」と連携した学習を行いました。インタビューを通して、これらの認知度が低く、校区のみんなにとって身近なものになっていないという課題をとらえ、自分たちにできることを考えていきました。子ども食堂の利用者が増えるように、ポスターを作成して学校の掲示板に貼り、広く知らせたり、「子ども SOS の家」が身近な存在になるよう、地域の方々の顔写真や子供たちへのメッセージを掲載したりするなど、工夫を施した「大正校区子ども SOS の家マップ」を作成しました。このように、地域とともに安心・安全なまちづくりをめざしています。



地域の方にインタビューする児童



### 持続可能なまちづくり～校内清掃活動を通して～ 甘木中学校

甘木中学校では、年に1回、校内清掃活動に取り組んでいます。今年度は生徒会役員が、側溝にたまった枯葉やゴミをきれいにすることで水捌けが良くなり、浸水被害を減らすことができるのではないかと全校生徒に発信しました。そして、校内の側溝を中心に、全校生徒で清掃活動に取り組みました。「自分たちの力で、少しでも大雨による被害を減らしたい。」と一生懸命活動に取り組みました。いっぱいになった大量のゴミ袋を見て「こんなにつまっていたら大変なことになっていたかもしれない。」と話す生徒たちの姿がありました。これからも自分たちを育ててくれているこの町を、自分達の手で守っていききたいと思います。



側溝の枯れ葉を清掃する生徒



### 動物園を紹介しよう 大牟田中央小学校

大牟田中央小学校の校区には、福岡県内にたった2つしかない動物園の1つである「大牟田市動物園」があります。そのことを知った子供たちは、動物園をより身近に感じ、「動物は何種類いるのだろう。」「動物園にはどんな仕事があるのだろう。」等の学習課題を持ちました。動物園の職員の方に、動物園の特色や役割について話を聞いたり、保護者の方や来園者に向けてボランティアでガイドを行ったりすることで、動物福祉への関心も高まりました。



動物園でボランティアガイド

